

自分の可能性を信じて

港区内の中学校では、5月に一学期の中間考査が実施された学校がたくさんありました。今年度初めての定期考査でしたが、つばさ教室に通う生徒の挑戦する姿が見られました。昨年度までは定期考査を受けられなかった生徒が、新年度を機に、中学校と連携してつばさ教室で受けられるようになったり、受ける教科を増やすことができたり、初めて中学校へ登校して受けることができた生徒もいました。それぞれの目標に向けて着実に歩みを進めている姿が見られます。

学習に意欲的に取り組み、わからないことがあると指導員に積極的に質問して、理解しようとする姿勢が見られたのは素晴らしいことです。また、学習面だけでなく、体育活動や外国語活動、栽培活動など、様々なことに積極的に取り組む姿勢を見ることができました。今後も意欲をもってこのような取り組みに参加し、自分の可能性を広げてほしいと思います。自分の能力をさらに伸ばすだけでなく、より広い視野をもって様々なことに興味をもってほしいと思います。これからも、生きる力とより豊かな人間性を身に着けていけるよう支援を続けていきます。

子どもたちが毎日記録している生活ふりかえりシートのコメントを掲載します。

- ・前は現在進行形の問題を難しく感じていたけれど、今日改めて、問題を解いてみると、簡単に感じるようになりました。
- ・今日は明日のテストに向けてワークをしたり、見直したりして間違いも少なくなってきたので、少し自信が出てきました。
- ・予習のおかげで数学の問題がスラスラ解けた。
- ・英語と数学を両立してできた。
- ・生き物のことがわかって楽しかった。
- ・体育活動がおもしろかった。
- ・栽培活動で土を掘りおこして虫がいろいろ出てきておもしろかった。



生長が楽しみです

つばさ教室では栽培活動に取り組んでいます。植物を育て世話をすることの大変さを実感し、植物の生長を目の当たりにすることで、命の尊さを学び、食べ物に対する感謝の気持ちを育てることを目的としています。

4月の第1回栽培活動では花壇を耕して、石やゴミなどを取り除き、肥料をまきました。作業をしているときに、いろいろな虫と遭遇し、掌に虫を載せて観察する生徒がいる一方で、恐る恐るという感じではありますが、興味深く覗き込む生徒もいました。都会の中で生活していて、自然に触れ合う機会の少ない私たちにとって、貴重な体験になりました。

5月9日（木）に第2回目の栽培活動をしました。ミニトマト、ナス、インゲン、キュウリ、ピーマンの苗を植え、水遣りをしました。その後、児童・生徒のみんなで水遣りを率先して行ってくれています。植物の生長を間近に毎日のように観察することができます。日一日と伸びる苗の生長の早さに驚き、ミニヒマワリの種の皮を付けたふたばに笑みを浮かべ、トマトの黄色い花、ナスの紫の花、ピーマンの白い花、つるを伸ばしたキュウリなど、苗植からわずか2週間で見られた変化を楽しんでいます。キュウリ用の網を備え付けたり、雑草を取ったり、もの言わぬ植物たちに心を配り、積極的に世話をしてくれています。今後も生長が楽しみです。



ミニトマトの花



ナスの花



つるを伸ばしたキュウリ



ミニヒマワリの双葉と本葉

お知らせ

自分が何に興味があり、将来どのような生活を送りたいのかについて考えるのはとても重要です。ぜひ未来の自分について、考えてほしいと思います。進路を決定する前に高校などの上級学校を訪れて、その特色を知り、自分に合った進路を決定することは大切です。高校などの上級学校の説明会や見学会、授業公開などが行われるようになりました。中学3年生でなくとも、生徒の見学ができる高校が多くありますので、ぜひ参加してみてください。つばさ教室の卒業生は例年チャレンジスクールを希望する生徒が多く、チャレンジスクールから授業公開の案内が来ましたので掲載します。詳しくはつばさ教室の廊下の掲示板を見てください。

◎東京都立大江戸高等学校 令和元年度第1回「授業公開週間」 6月10日（月）～14日（金）

==== 6月の予定 =====

体育活動 6月4日（火）、6日（木） 11日（火）、13日（木）、18日（火）、21日（木）
25日（火）、27日（木）

※中学生は期末考査のため体育活動を行わない日があります。

外国語活動 6月5日（水）、12日（水）、19日（水）、26日（水）

手芸体験 6月14日（金） ミシンを使って簡単なシューズ入れを作ります。